

# 「食と環境」講座

(全2回)

## ～食生活が地球を変える～

毎日の食卓に並ぶ食べ物の6割以上が海外から運ばれています。便利で豊かな生活の裏で、そんな輸入食材は運搬エネルギーなど大量のエネルギーを消費し、地球温暖化や環境劣化につながっています。毎日あなたが口にする食べ物は、地球にどんな影響を与えているのでしょうか？

- 日 時 第1回 平成20年2月16日(土)  
午前10時～正午  
第2回 平成20年3月 1日(土)  
午前10時～午後0時30分
- 会 場 環境情報センター(富士見1-3-41)
- 内 容 第1回 講義「食べ物から見える地球環境」  
講師：安井 至さん  
(国際連合大学副学長)



第1回講師：安井 至さん

- 食材が作られて運ばれる間に、どれだけのエネルギーを使うのでしょうか？  
「食」と「環境」について地球規模的な広い視点からお話しします。
- 第2回 身近な野菜“トマト”を例にとって、畑で作られてから店に並ぶまでの消費エネルギーについて考えます。

### 講話「トマトの消費エネルギー」

産地は意外と遠方？ 運搬と栽培にかかるエネルギーについてのお話と、生産にかかる苦労や工夫についてトマト農家の生の声を聞きます。

### ワークショップ「エネルギー負荷の少ない食生活を考えよう」

地球や人に優しい食生活の工夫をみんなで考えましょう。

- 対 象 市内在住か在勤、在学の人
- 費 用 無 料
- 定 員 30人(申込順)
- 申し込み 電話で環境情報センターへ

申し込みとお問い合わせ  
相模原市立環境情報センター  
富士見1-3-41  
電話 042-769-9248